

平成 27 年度
ステップアップ
臨床セミナー

平成 27 年度 ステップアップ臨床セミナー 開催報告

テ ー マ : 『脳神経疾患～患者を診て画像を理解する～』

開 催 日 : 平成 27 年 6 月 21 日 (日)

会 場 : 大阪市立大学医学部学舎 4 階 大講義室

参加人数 : 162 名 (会員 151 名, 非会員 9 名, 学生 2 名)

概 要 :

今回のセミナーは脳神経疾患にターゲットを絞り開催しました。担当者の意図として患者の訴えや診察内容を理解する事で、われわれの画像提供に変化が出るのではないかと考えています。脳神経疾患を理解する上で最も重要な脳神経 12 対のそれぞれの役割や評価法などを実際の症例を用いて滋賀先生より詳しく講演して頂きました。その後、神経内科疾患を水野先生、脳神経外科疾患を貴島先生に患者の訴えから診断までの過程を講演して頂きました。脳神経 12 対の基礎を学んだ後の講演でしたのでより深い理解が出来たのではないのでしょうか。続いて、脳神経疾患の画像診断を渡邊先生に講演して頂きました。前半は放射線科医がわれわれ診療放射線技師に望むことや、読影の手順や注意点を実際の症例をもとに講演して頂き、後半は脳神経領域の最近の進歩という事で、Dual-energy CT や逐次近似法、非造影 ASL や静音化 MRI など最近の技術進歩を講演して頂きました。最後は認知症診断の新薬について、製剤の特徴や解析を成田先生に講演をして頂きました。初心者にも理解できる基礎的な講演を依頼していましたので、大変理解しやすい講演でした。

今回のセミナーを通して、脳神経 12 対を学び、患者の訴えや診察内容を理解することで違った目線で今後の検査に臨んで頂き、より診断・治療に有用な画像を提供して頂ける事を期待しております。たくさんのご参加ありがとうございました。

講演スライドは以下のリンクより
ご覧いただけます。

<http://jsrtkinki.jp/magazine/3418.html>

会員限定サイトです。

パスワードの入力が必要です。

会員登録が未だの方は、

以下よりお願いします。

<http://jsrtkinki.jp/entry>

